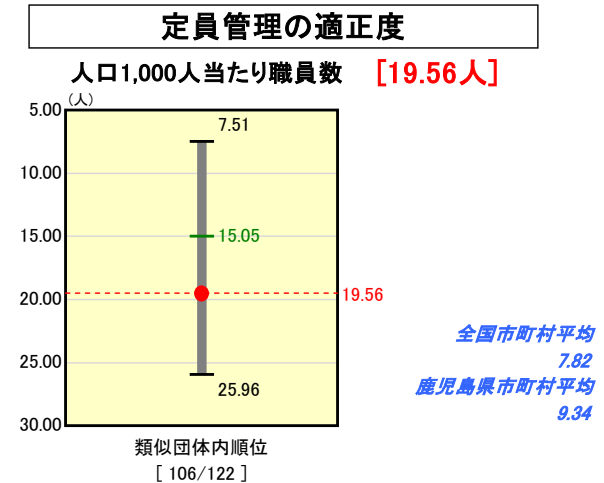
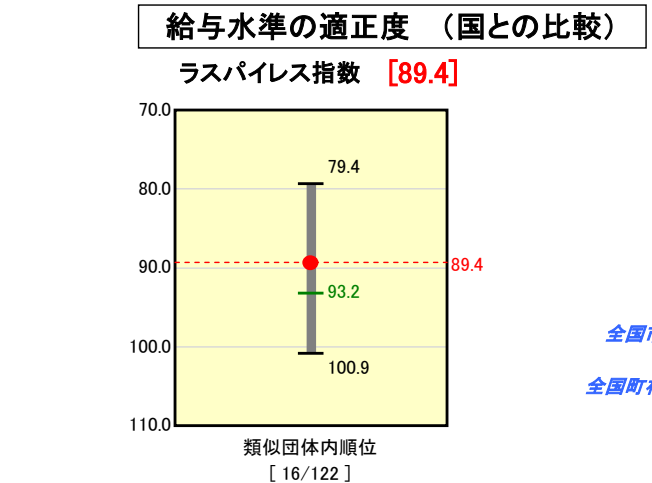
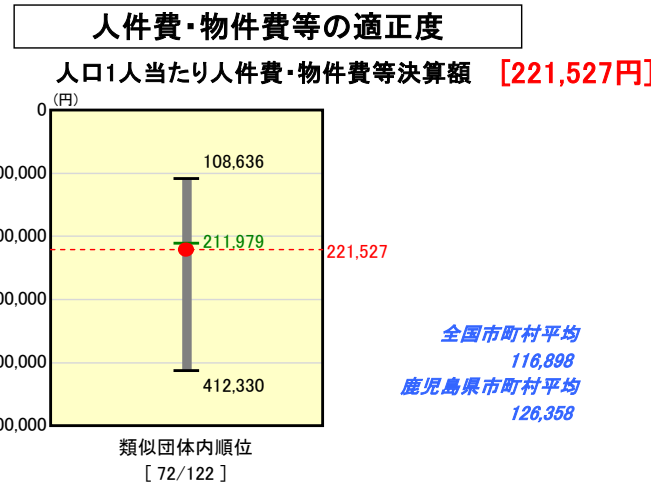
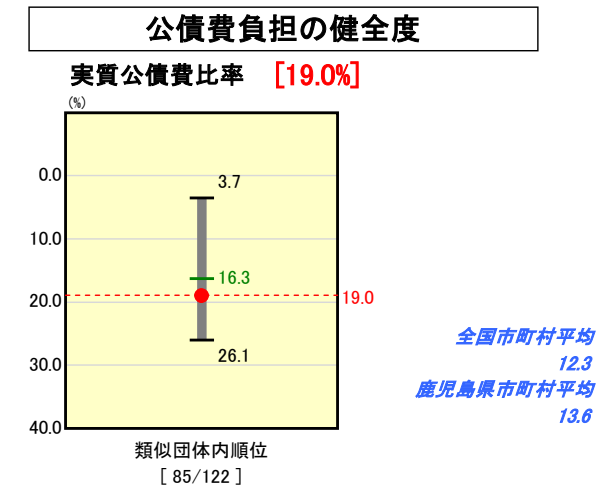
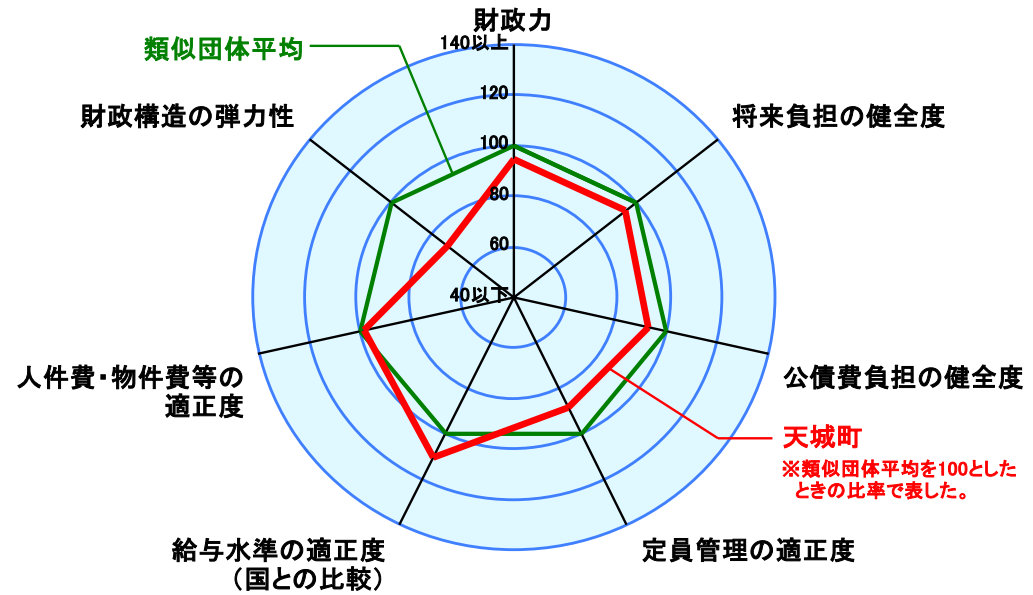
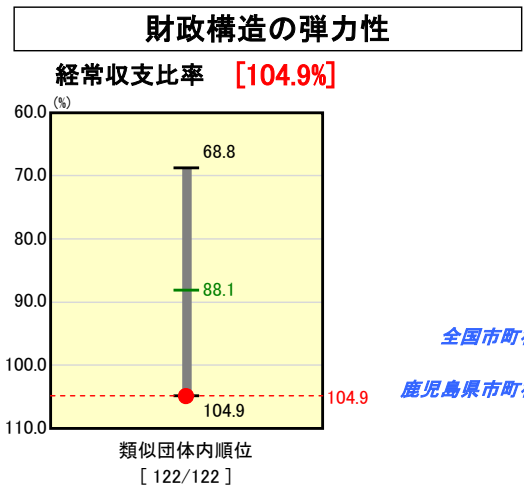
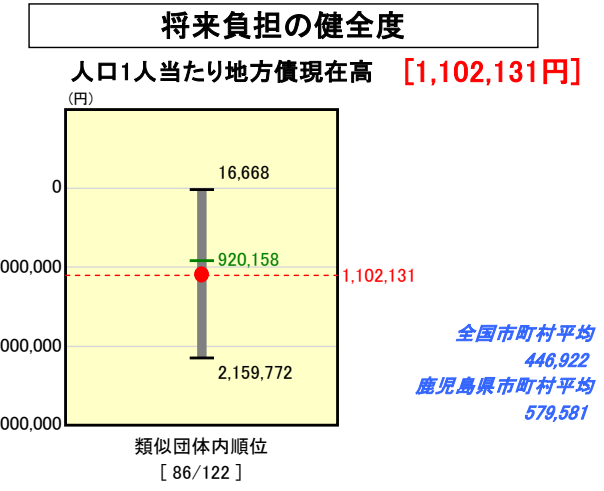
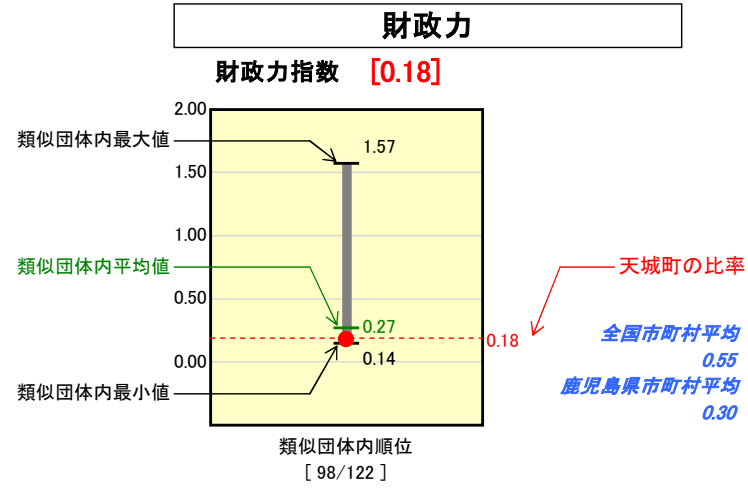


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

鹿児島県 天城町

人口	6,952人	(H20.3.31現在)
面積	80.35	km ²
歳入総額	4,362,769	千円
歳出総額	4,333,750	千円
実質収支	26,582	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※ラスパイレース指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数
人口の減少に加え高齢化率も高く、農業を中心とした本町は他に中心となる産業がないこと等により税収が低く財政基盤が弱く、類似団体平均を大きく下回っている。

経常収支比率
人件費と公債費が依然として高い中、職員数の削減や新規発行地方債の抑制、物件費等の削減に努めているが、町税や普通交付税等経常一般財源の減少もあり比率が悪化している。類似団体中でも下位で早急な改善に迫られている。集中改革プランに掲げる税収確保の徹底と人件費・物件費・補助費等の削減、また、普通建設事業の縮小による新規発行地方債の抑制で比率改善に努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額
類似団体平均を下回っている要因として、空港管理事務所・有線放送・農業センターなどの特異な公共施設に係る経費も挙げられるが、今後も引き続き経費削減に取り組む。

ラスパイレース指数
類似団体平均を下回ってはいるが、引き続き給与の適正化と諸手当等の削減に向け取り組んでいく。

人口1人当たりの地方債残高
地方債残高は、平成5年度末に50億円を越え平成9年度末に88億円の最大値となり、それ以降は微減し平成19年度末は約76億で依然として高い。類似団体平均をやや上回り県平均の2倍弱となっている。公債費負担軽減に向け新規地方債の発行の抑制と繰上償還も視野に入れながら地方債残高の減少に努め財政の健全化を図っていく。

実質公債費比率
H5～H9にかけて、庁舎、有線放送施設、図書館、歴史民俗資料館等を建設し地方債残高の上昇と併せて公債費も上昇してきた。また、一部事務組合による清掃施設建設や消防車両購入に係る公債費負担もあり、類似団体平均より2.7%も上回り下位にある。今後も公債費負担適正化計画に沿った新規地方債の発行を抑制し、地方債残高の減少と併せて財政健全化に努める。

人口1,000人当たり職員数
類似団体平均より4.5名、県平均より10.2名多い状況にあり、今後、計画的な新規職員の採用と事務事業の見直し、施設の民営化などを検討実施し、職員数の削減に努めていく。